**令和６年度　事業計画（案）**

**【美術館運営方針】**

①市民の関心の高いテーマや社会の今日的な課題に留意し、魅力ある企画展や館所蔵品展を実施する。

②生涯学習の場として普及活動を充実し、美術への関心を高める。

③長岡市ゆかりの美術資料の調査研究と収集・保存を行い郷土の作家を広く紹介する。

**１　展覧会事業**

年間を通して、企画展３本、館所蔵品展２本、こども関連の作品展２本を計画。春の企画展は４年に１回開催する日本刀の大型展示、夏の企画展は、人気の写真家の作品展を企画、秋の企画については、長岡市で寄贈を受けた松岡達英さんの原画展を計画し、市民に広く美術への関心を持ってもらうことを目的に計画した。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 展覧会名 | 会期 | 内容 |
| 館所蔵品展  ～春の展示～ | 1. ４月1日～14 日 2. ３月８日～30日 | 日本画・洋画・書などの館所蔵作品を紹介 |
| 日本刀の美Ⅴ | ４月27日～６月23日 | 日本美術刀剣保存協会長岡支部の協力で4年に1度開催（R2年度　観覧者数6034人） |
| 写真展 星野道夫　悠久の時を旅する | ７月６日～９月８日 | 星野道夫（千葉県出身　1952-1996）アラスカの自然と人々をテーマに写真と文章で記録し発表。1996年8月、カムチャツカ半島で取材中にヒグマに襲われて急逝。アニマ賞・木村伊兵衛写真賞受賞。 |
| 松岡達英原画展 | ９月21日～11月24日 | R5年、長岡市が寄贈を受けた絵本原画など約400点の中から約100点を展示。 |
| 第18回ながおかのこども作品展  （中・小学校・保育園・幼稚園 協力） | 12月７日  ～令和７年1月26日 | 市内の小・中学生・園児の絵画や工作など約700点を展示。 |
| ふるさとのこどもたち展  （保育園・幼稚園 協力） | ２月１日～２月24日 | 栃尾地域の園児の絵画・工作を展示。 |

**２　普及事業**

1. 造形講座（講師から専門的な技術を学ぶ：５回）「陶芸講座」ほか
2. ワークショップ（誰でも気軽に参加し、美術に触れる機会を設ける）

　　 「夏休み☆まいにち工作」「つきいち☆アート」ほか、随時開催予定

1. イベント（とちびまつり、展覧会関連イベント　他）
2. 保育園・学校等の個別対応など

※この計画案は令和６年３月議会の検討事項です。